

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【公開番号】 特開 2003-345801(P2003-345801A)
【公開日】 平成 15 年 12 月 5 日 (2003.12.5)
【出願番号】 特願 2002-155089(P2002-155089)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 F 17/28
G 0 6 F 12/00
【F I】
G 0 6 F 17/28 Z
G 0 6 F 12/00 5 4 6 R

【手続補正書】
【提出日】 平成 17 年 4 月 18 日 (2005.4.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 特許請求の範囲
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ネットワークを通じてクライアントに翻訳機能を提供する翻訳サーバに於いて、
前記クライアントに提供されたユーザインタフェースからの翻訳要求を受信して翻訳処理を起動する翻訳ユーザインタフェース制御部と、
前記翻訳要求により指定されたアドレスにアクセスして原文ファイルを取得する原文取得部と、
前記原文ファイルを前記翻訳要求により指定された翻訳辞書を使用して機械翻訳を実行する翻訳実行部と、
翻訳キャッシュデータベースから前記翻訳要求に一致する訳文キャッシュファイルを検索し、
前記訳文キャッシュファイルが検索できない場合、キャッシュ状態を翻訳中に設定して前記翻訳実行部に前記原文ファイルを機械翻訳させ、翻訳結果を前記クライアントに送信すると共に、前記訳文キャッシュファイルに前記翻訳結果を格納してキャッシュ状態を使用可に設定し、
前記訳文キャッシュファイルが検索できる場合、前記キャッシュ状態が翻訳中ならば、前記キャッシュ状態が使用可となった後に前記訳文キャッシュファイルにある前記翻訳結果を前記クライアントに送信する、キャッシュ処理部と、
を備えたことを特徴とする翻訳サーバ。

【請求項 2】
請求項 1 記載の翻訳サーバに於いて、前記キャッシュ処理部は、前記取得した原文ファイルのサイズがキャッシュ対象最小サイズより小さい場合、キャッシュ処理を行わずに前記翻訳実行部に機械翻訳を実行させることを特徴とする翻訳サーバ。

【請求項 3】
請求項 1 または 2 記載の翻訳サーバに於いて、前記翻訳辞書を更新すると共に辞書更新時に前記訳文キャッシュデータベースに登録している訳文キャッシュファイルをクリアさせる辞書更新部を設けたことを特徴とする翻訳サーバ。

【請求項 4】
ネットワークを通じてクライアントに翻訳機能を提供する翻訳サーバの翻訳方法に於い

て、

翻訳ユーザインタフェース制御部により、前記クライアントに提供されたユーザインタフェースからの翻訳要求を受信して翻訳処理を起動する翻訳要求受付ステップと、

原文取得部により前記翻訳要求により指定されたアドレスにアクセスして原文ファイルを取得する原文取得ステップと、

翻訳キャッシュデータベースから前記翻訳要求に一致する訳文キャッシュファイルを検索し、

前記訳文キャッシュファイルが検索できない場合、キャッシュ状態を翻訳中に設定して翻訳実行部に前記原文ファイルを翻訳させ、翻訳結果を前記クライアントに送信すると共に、前記訳文キャッシュファイルに前記翻訳結果を格納してキャッシュ状態を使用可に設定し、

前記訳文キャッシュファイルが検索できる場合、前記キャッシュ状態が翻訳中ならば、前記キャッシュ状態が使用可となった後に前記訳文キャッシュファイルにある前記翻訳結果を前記クライアントに送信する、キャッシュ処理ステップと、

を備えたことを特徴とする翻訳方法。

【請求項 5】

請求項 4 記載の翻訳方法に於いて、前記翻訳要求受付ステップは、ホームページ翻訳 HTML に基づいて翻訳要求を入力指定可能なホームページ翻訳画面を前記クライアントのブラウザに提供することを特徴とする翻訳方法。

【請求項 6】

請求項 4 または 5 記載の翻訳方法に於いて、前記キャッシュ処理ステップは、前記取得した原文ファイルのサイズがキャッシュ対象最小サイズより小さい場合、キャッシュ処理を行わずに前記翻訳実行部に機械翻訳を実行させることを特徴とする翻訳方法。

【請求項 7】

請求項 6 記載の翻訳方法に於いて、前記キャッシュ対象最小サイズは、機械翻訳に要する時間がキャッシュ処理に要する所定時間を超えるファイルサイズであることを特徴とする翻訳方法。

【請求項 8】

請求項 4、5、6 または 7 記載の翻訳方法に於いて、前記翻訳要求受付ステップは、前記翻訳要求として、原文ファイルの URL、原文ファイルの更新日、翻訳方向及び使用辞書リストを含む翻訳要求を受信し、前記キャッシュ処理ステップは、前記翻訳要求から取得した原文ファイルの URL、原文ファイルの更新日、翻訳方向及び使用辞書リストに一致するヘッダの訳文キャッシュファイルを前記訳文キャッシュデータベースから検索することを特徴とする翻訳方法。

【請求項 9】

請求項 4、5、6、7 または 8 記載の翻訳方法に於いて、更に、前記翻訳辞書を更新すると共に辞書更新時に前記訳文キャッシュデータベースに登録している訳文キャッシュファイルをクリアさせる辞書更新ステップを設けたことを特徴とする翻訳方法。

【請求項 10】

ネットワークを通じてクライアントに翻訳機能を提供する翻訳サーバを構成するコンピュータに、

前記クライアントに提供されたユーザインタフェースからの翻訳要求を受信して翻訳処理を起動する翻訳要求受付ステップと、

前記翻訳要求により指定されたアドレスにアクセスして原文ファイルを取得する原文取得ステップと、

翻訳キャッシュデータベースから前記翻訳要求に一致する訳文キャッシュファイルを検索し、

前記訳文キャッシュファイルが検索できない場合、キャッシュ状態を翻訳中に設定して翻訳実行部に前記原文ファイルを翻訳させ、翻訳結果を前記クライアントに送信すると共に、前記訳文キャッシュファイルに前記翻訳結果を格納してキャッシュ状態を使用可に設定

し、

前記訳文キャッシュファイルが検索できる場合、前記キャッシュ状態が翻訳中ならば、前記キャッシュ状態が使用可となった後に前記訳文キャッシュファイルにある前記翻訳結果を前記クライアントに送信する、キャッシュ処理ステップと、
を実行させることを特徴とするプログラム。